

(新) 図書館管理システム運営費**1. 目的**

現在、図書館情報システムにて、図書・資料の貸借、検索、蔵書の管理等を行っており、市立図書館、あさけプラザ図書館、楠交流会館図書室、四日市公害と環境未来館、及び自動車文庫でネットワークを構築している。現行システムの5年契約が令和7年2月に終了するため、システム及び機器を更新する。

2. 内容

- | | |
|---|----------|
| (1) 図書館管理システム更新にかかる一次経費 | 45,192千円 |
| 現行システム・機器の更新及び
IC機器（自動貸出機・自動返却ポスト・セキュリティゲート等）の導入 | |
| (2) ICタグ貼付業務委託 | 53,708千円 |
| IC機器に対応するため、図書館資料にICタグを貼付 | |
| (3) 新システム利用にかかる経費 令和7年3月分 | 4,037千円 |
| 回線使用料、機器等リース、機器・運用保守、サービス使用料 | |
| (4) プロポーザル実施関連事務費 | 22千円 |

3. 効果

ICを取り入れた新たな周辺機器を導入することで業務の時間短縮・職員の負担軽減が見込まれ利用者へのサービス向上が期待できるとともに、利用者が手続きに要する時間が短縮するなど利便性の向上が期待できる。また、計画中の新図書館に向けた機器を導入していくことで、対応する職員の知識向上も期待できる。

4. 予算額 102,959千円 (財源内訳) 一般財源 102,959千円

○今後のスケジュール予定

業者選定（プロポーザル）	令和6年4～6月
契約締結	令和6年7月
ICタグ貼付・エンコード	令和6年7月～令和7年1月
周辺機器更新・導入に伴う作業	令和7年2月
契約期間	令和7年3月～令和10年2月

図書管理システムについて -IC 機器導入事例-

1. 自動貸出機

利用者自身で本の貸出処理ができる。一度に10冊まで処理可能。



江南市立図書館(愛知県)

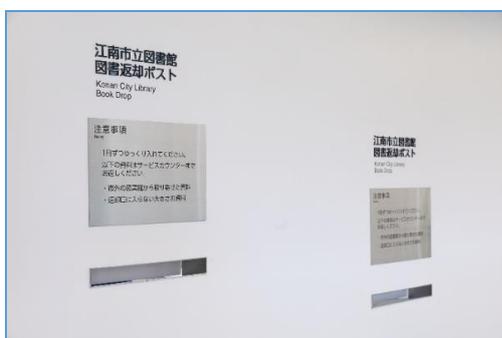
《利用方法》

- ① 貸出券をバーコードリーダーにかざす
- ② 借りたい本を台の上に置く
- ③ 画面上の借りたい本の冊数を選択
- ④ 画面に表示される本のタイトルと貸出冊数を確認
- ⑤ 貸出ボタンを押す

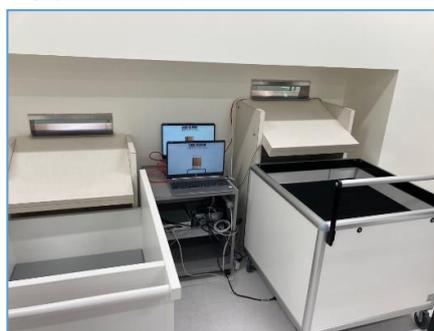
2. 自動返却ポスト

返却ポストに利用者が1冊ずつ本を投函すると、ICタグで情報を読み取り、仮返却処理を行う。利用者は、職員による返却作業を待たずに、新しく本を借りることができる。

<図書館フロア側から見た返却ポスト>



<事務所側から見た返却ポスト>



江南市立図書館(愛知県)

3. セキュリティゲート

貸出手続きをしないで資料を図書館外へ持ち出そうとすると、資料に貼付してあるICタグや磁気テープに反応し、通過時に音で知らせる盗難防止装置。



移動図書館車整備事業
(債務負担行為)

1. 目的

市立図書館本館への来館が困難な市民に対して図書貸出サービスを提供するため、移動図書館(自動車文庫)車2台で市内91か所を巡回しているが、車両が老朽化し巡回に支障が生じる恐れがあるため、車両を更新(買い替え)することにより、引き続き安定した図書貸出サービスを提供する。

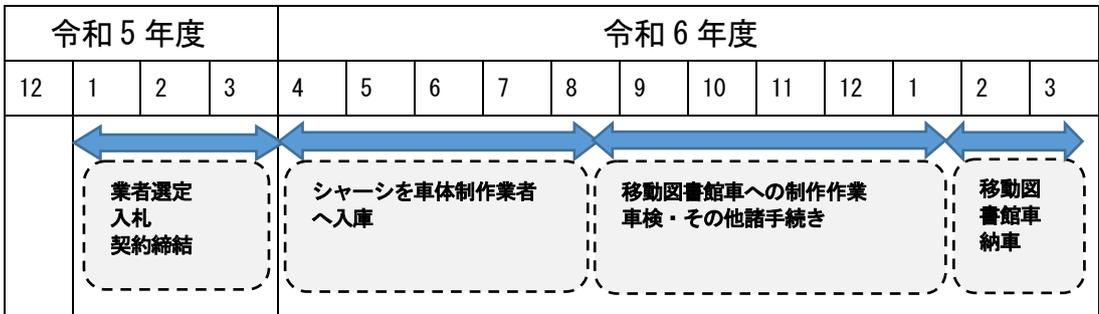
2. 内容

移動図書館(自動車文庫)車2台のうち、平成16年度に購入したかもめ号の車両更新(買い替え)を行う。

●かもめ号について

	現かもめ号(3世)	新かもめ号(4世)
ベース車両	いすゞ 3.5トリエルフ	いすゞ 3.5トリエルフ(見込)
積載量	最大3,200冊	最大3,200冊

●事業に係る今後のスケジュール



3. 債務負担行為(追加)

限度額 25,044千円

期間 令和5年度から令和6年度まで

